

国際連合と地域統合

現代社会

憲法

政治

経済

国際社会

これから

今日の問い

国際連合は何をする組織で、世界の国々はどのように協力しているのだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

1 国際連合のしくみ

国際連合

こくさいれんごう
国際連合

1945年に発足した、世界の平和を守る組織。

そうかい
総会

全加盟国が1国1票をもつ会議。

あんぜんほしょうりじかい
安全保障理事会

平和と安全の維持に責任をもつ機関。

第二次世界大戦の反省から、1945年に**国際連合**(国連)が発足した。本部はアメリカのニューヨークにあり、現在の加盟国は190か国を超える。全加盟国が1国1票をもつ**総会**のほか、**国際司法裁判所**、経済社会理事会、事務局などの機関がある。

世界の平和と安全の維持に主な責任をもつのが**安全保障理事会**である。アメリカ・イギリス・フランス・ロシア・中国の5か国が**常任理事国**で、ほかに任期2年の非常任理事国が10か国ある。重要な問題は、常任理事国の1か国でも反対すると決められない**拒否権**があり、このことが解決をむずかしくする場合もある。国連には、ユネスコ(UNESCO)や世界保健機関(WHO)などの専門機関もあり、教育や保健の分野でも活動している。国連は、紛争の解決だけでなく、暮らしを守る活動も広く行っている。

2 地域統合と国際協調

EU・ASEAN

ちいきとうごう
地域統合

近くの国どうしが経済などで協力を深めること。

れんごう
ヨーロッパ連合

略してEU。共通通貨ユーロを使う国が多い。

とうなんあじあしょこくれんごう
東南アジア諸国連合

略してASEAN。東南アジアの協力組織。

近くにある国どうしが経済などで協力を深めることを**地域統合**という。ヨーロッパでは**EU**(ヨーロッパ連合)が1993年に発足し、加盟国の間では、人やものの移動が自由で、共通通貨の**ユーロ**を使う国も多い。2020年にはイギリスがEUを離れた。

東南アジアでは、1967年に設立された**ASEAN**が、経済や政治の面で協力を進めている。北アメリカでは、アメリカ・メキシコ・カナダが**USMCA**とよばれる協定を結び、貿易を自由に行っている。こうした地域の協力は、国どうしの結びつきを強め、世界の平和にも役立つ。その一方で、地域の外とのバランスをとることも課題となっている。ほかにも、アジアと太平洋の国々が参加するAPECのような協力の場もある。

組織	地域とようす
EU	ヨーロッパ。共通通貨ユーロ
ASEAN	東南アジア。経済や政治で協力
USMCA	北アメリカ。貿易を自由にする協定

問いへの答え

国際連合は1945年に発足した、世界の平和を守る組織で、全加盟国が参加する総会と、5か国の常任理事国が拒否権をもつ安全保障理事会などからなる。また、ヨーロッパのEU、東南アジアのASEAN、北アメリカのUSMCAなど、近くの国どうしが経済を中心に協力を深める地域統合も進んでいる。

次は ノート で、下線に語句を書きながら確かめよう →

